



## ★インフルエンザ一問一答★

インフルエンザウイルスの感染力は非常に強く、日本では毎年約1千万人、約10人に1人が感染しています。H25～H26年中の岐阜県の状況は、12月初旬に流行入りして1月下旬頃ピークを迎え、4月まで流行が続きました。

### Q1. 風邪とインフルエンザの違いって？

	風邪	インフルエンザ
症状	鼻水やのどの痛みなどの部分的な症状	38℃以上の発熱やせき、のどの痛み、全身の倦怠感や関節の痛みなどの全身症状
流行の時期	一年を通し感染することがあります	1月～2月に流行のピーク ただし、4月、5月まで散発的に流行することもあります

### Q2. インフルエンザで症状が重くないやすい人はどんな人？

- ・高齢者 ・子ども ・妊婦
- ・慢性閉塞性肺疾患、喘息、慢性心疾患、糖尿病といった持病のあるかた



### Q3. インフルエンザに感染しないようにするにはどうすればいいの？

- ・人が多く集まる場所から帰ってきたときには手洗いを徹底しましょう
- ・アルコールを含んだ消毒液で手を消毒するのも効果的です
- ・普段からの健康管理として、栄養と睡眠を十分にとり、抵抗力を高めておきましょう

#### <予防接種について>

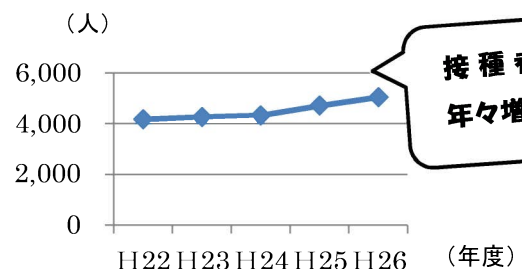
- ・予防接種でインフルエンザの感染を防ぎ、もし感染しても重い症状になるのを防ぎます
- ・ワクチンの効果が持続する期間は、一般的に5か月ほどです
- ・流行するウイルスの型が変わるので、毎年定期的に接種することが望まれます

瑞穂市では、下記のかたを対象に予防接種費用の助成を行っています。

- ① 接種当日に満65歳以上のかた（昭和25年12月31日以前に生まれたかた）
- ② 満60歳以上65歳未満（昭和26年1月1日～昭和30年12月31日生まれのかた）で、心臓・じん臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がい（身体障害者手帳1級相当）のあるかた

平成26年度は、5,047名のかたが市の助成を受けて接種されました。

今年度接種を希望される対象のかたで、予診票をお持ちでないかたは、健康推進課までお問い合わせください。



接種者数は年々増加中！